

災害が起きる前に

日常の対策

本書の日常の対策編では、災害発生前から避難生活までの対策を掲載しています。いつもの暮らしの中でできる対策も紹介していますので暮らしの中から防災を始めて行きましょう。

情報の入手方法

災害はいつどんな時に起こるか予測は難しいです。そのため日頃から、降雨の状況や地震など最新の情報を収集して、対応していかなければなりません。

情報の入手方法のページには、岐阜市からの防災行政無線を含め、災害時に役立つ、情報元の一覧を掲載しました。防災行政無線を聞き逃してしまった時でも、電話や、メール等で確認することができます。もしもの時も、焦らず落ち着いて情報を収集できるよう、日ごろから各サイトを確認しておきましょう。 **情報の入手方法 P29**



家庭でできる防災対策

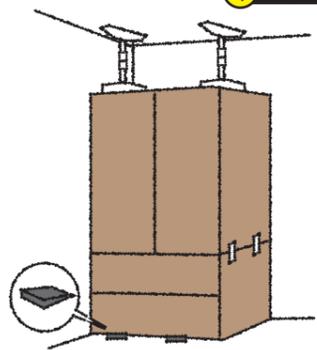
日ごろから防災対策をすることが大切です。家の外の安全対策から、家の中の安全対策まで掲載しています。ぜひ安全対策を行い、家や家族を守りましょう。

岐阜市では、防災対策支援(補助金等)を行っています。活用し、安心安全なまちづくりに参加していきましょう。

備蓄品は、災害時の為に保管しておくことも大切ですが、日ごろから使っている食料品や生活必需品を少し多めに購入することで災害対策になります。食料編では、備蓄しやすい食品から、災害時の食材消費に関わる注意事項についてまとめました。

日用品編では、避難生活で重要となる、常備薬や老眼鏡などを忘れないようチェックリストにしました。

家庭でできる防災対策 P35



避難の準備

災害の危機が迫る中で発令される、避難に関する情報を正しく理解し、避難行動に結びつけることが大切です。

いざ避難するとんでも、避難の準備がされていないと、迅速な避難につながらなったり、避難のタイミングが分からず、逃げ遅れが発生する可能性があります。どのような災害にも対応できるよう、避難準備の基礎を学びましょう。

災害の種類によって利用できる避難場所は違います。災害ごとの避難場所を確認しておきましょう。

災害が起きると、電話などが繋がりにくくなります。災害時に活用できる連絡手段について掲載しています。いざというときに連絡が取れるよう、災害時の連絡方法を大切な人と確認しておくとい良いでしょう。

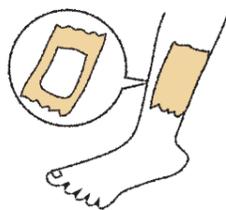
避難生活を送る際の心構えや、健康管理などの注意点を掲載しています。 **避難の準備 P31**



災害時の生活術

物資や電気、水などが届かない中の避難生活は、困難を極めます。いまあるもので生活するための役立つ情報を掲載しました。特に段ボール・ガムテープ・ラップ・ビニール袋などは、様々なものに活用できます。

普段、どこに保管しているか確認し、災害時に利用できるよう心がけましょう。 **災害時の生活術 P45**



マイタイムラインの作成

「マイタイムライン」とは自然災害に備えて、前もって自分のとるべき行動を整理し、時間軸にまとめた個人の避難行動計画です。近年、台風や大雨による被害拡大の要因の一つに、「逃げ遅れ」があります。「逃げ遅れ」を防止するには、避難のタイミングを事前に検討し「マイタイムライン」を作成することが重要です。

下記に示す「マイタイムラインアプリ」を活用して、平常時から災害時の行動計画を検討しましょう。

マイタイムラインアプリ

岐阜市では、災害時に一人ひとりにあった避難行動を時系列で決めておく、マイタイムライン作成アプリを配信しています。市民に災害について考えてもらい、より多くの人命を守ることを目的としています。



- マイタイムラインの作成・登録・印刷可能
- 登録した避難行動をアプリ内で通知
- ハザードマップ・避難所・気象情報のURLリンクで閲覧可能
- 避難情報等・災害到達予定時刻を通知、アプリの起動促進



平常時

マイタイムラインの作成

作成したマイタイムラインは家庭やコンビニでプリンタ印刷ができます。

早期注意情報 注意報 高齢者等避難 避難指示 緊急安全確保

住民 情報の入手 持出品の準備 要配慮者避難 全員避難 避難完了

起動促進 避難行動の通知 避難情報の通知 避難所情報の通知

高齢者等避難が発令されました

避難指示が発令されました

逃げ遅れゼロ